

オープンスクール期間中、168 名の方に本校の教育活動の様子をご覧いただきました。ご来校いただきました皆様、ありがとうございました。アンケートにご協力いただいた方の中から、その一部を紹介します。

- ・玄関を入ったとたんに子どもたちのあいさつ責め、元気が伝わってきて、体が引き締まったように感じた。元気の素をいただいた。
- ・低学年は元気よく学習し、中・高学年はかなり落ち着いて学習できていたように思う。学校に来ると元気をもらえる。地域での見守りに少しでも協力できるようなと思っている。
- ・子どもたちの態度が大変よかった。教育内容が日常生活につながりとてもよいと思う。

環境学習

えひめAI-2 (6年)



昨年度に続いて、笠岡市干拓調整課の方から、笠岡市の環境に関する現状や取り組みについてお話をいただいた後、「えひめ AI」作りに取り組みました。その後、プールに「えひめ AI」40L を投入しました。来年もプール掃除の時に大いに役立つものと期待しています。



【プールへえひめAI投入】

クリーン作戦 (全校児童) (片島の海岸と天神の海岸)



第1回目は大雨警報の発令で中止になりましたので、今年度初めての海岸清掃になりました。公民館の方と一緒に私たちの海をきれいにするために、漂着物やゴミを拾いました。この2年間徐々にゴミの量が減ってきているとお伝えしてきておりましたが、今回は、これまでで最も多くの弁当がらやお菓子の袋、生活用品等が捨てられていました。大人がまず正しいマナーを示していくことが大切だと思いますが、子どもたちには「来たときよりも美しく」ということを実践できるよう指導していきたいと思っています。私たちの郷土、神島の豊かな海を取り戻すために今後も清掃活動を続けていきたいと思っています。

アマモの培養 (5年)



【森中氏による指導】

長年アマモ場の再生に取り組んでおられる見崎在住の森中氏から、アマモの役割や生態について映像を交えながら丁寧に説明を受けた後、種の植え付けに挑戦しました。クイズに答えながら環境の大切さやアマモと豊かな海との関係を理解することができたと思います。今後およそ3ヶ月かけて育てたアマモを、見崎の海に植え付ける予定です。私たちが育てたアマモがどんどん生長して、アマモ場が広がっていき、たくさん魚が棲みつく美しい海へと蘇っていくことを期待したいと思います。



【土屋氏による指導】



【モグモグ】

防犯教室 「おはよう、おかえり」県民運動 「あいさつ日本一」をめざして!

【早期あいさつ運動】



【見守り隊の方へお礼の手紙】



【いざの時は「いかのおすし!」】



【ももち】

県教育委員会では、毎月10日を「県下一斉あいさつ運動の日」として、あいさつ運動の輪を広げる取り組みを行っています。その一環として、県庁や警察関係者、教育関係者等12名の方が本校にお越しになり、校門でのあいさつ運動及び防犯教室、見守り隊への感謝の会を実施しました。当日は、県のマスコット「ももち」と「ぱっちり!モグモグ」(生活リズム向上マスコット)も応援に駆けつけてくれたため、子どもたちは大喜びでした。おかげさまで、子どもたちの防犯意識や、いざというときの実践力が高まったと思います。

小・中・高連携「一斉あいさつ運動」の実施へ・・・11月より開始

笠岡東中学区内にある中央小と笠岡東中と笠岡工業高校と本校が連携して、県下一斉のあいさつ運動の日(毎月10日)に合わせて実施することにしました。第1回目は8日の日に、子どもたちの通学時間帯に高校生3名と高校の先生が小学生の代表児童2名と一緒に、校門下であいさつ運動を行いました。今後中学生も参加して、中学校区で盛り上げていきたいと思っています。引き続き、地域でもあいさつ運動へのご協力をお願いします。

図書委員会による『伊藤 運』読書集会



【伊藤運氏】

伊藤運氏は、神内出身の方で、軍人恩給のすべてを35年間にわたり本校にご寄贈いただいた方で、その蔵書の数は、約一万冊にも及びます。そのおかげで、今でも市内で最も多い蔵書率を誇っています。校内読書週間期間中には様々な取り組みをしましたが、その一つがこの読書集会でした。優秀作品に選ばれた読書感想文の発表や、たくさん本を読んだ人の表彰、大型紙芝居やクイズなど、読書に親しむ子どもが増えることを願って集会を行いました。ご家庭でも、秋の夜長に親子で読書に親しんだり、読み聞かせをされてみてはいかがでしょうか?



収穫の秋・サツマイモ掘り



今年も立派に育ったサツマイモを全員が各家庭に持ち帰ったと思います。どんな料理方法で食べられたでしょうか。味の方はいかがだったでしょうか? 12月にもしめ縄作り(土曜開放事業)の時に、収穫したサツマイモを焼き芋にして食べますので、お楽しみに! 豊富に収穫できた大地の恵みとお世話してくださった方々への感謝の気持ちを大切にしたいと思います。

ふれあい文化祭【神島公民館】



神島地区の一員として、各学年の作品と、2つのクラブから組木や生け花を展示させていただきました。当日は、ふるさと文化クラブの子どもたちがお茶の接待をしたり、合唱団の一員として美しい歌声を披露したりしていました。また、館外では様々な遊び道具等をつくって、楽しんでいました。子どもの頃から地域の行事に参加し、豊かな体験を重ねていることをとてもうれしく思っています。

